

もっと便利に！刈草・剪定枝の回収事業を



回収場所と方法を変更する

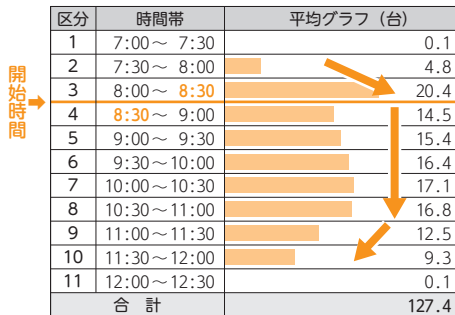


図1 到着時間帯別車両台数
開場時刻より前に約25台もの車が並んでいる

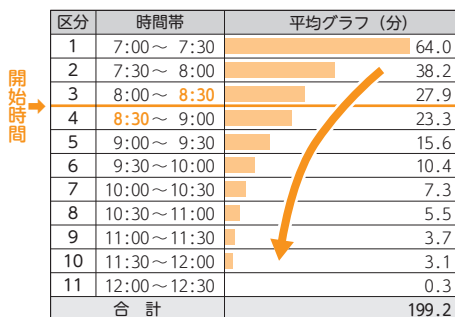


図2 到着時間帯別の平均待ち時間
全時間帯で、待ち時間が4割ずつ減少

問 家庭系ごみの排出量と町の減量目標値の達成度は。
答 町長 減量目標値は、令和7年度までに45

問 3・6gである。令和5年度末は459gで、目標値まであと5・4gである。
答 町長 満足度は高く、待ち時間や渋滞に対する改善を求める声が届いている。

問 町民の満足度と要望はどのようなものが届いているか。
答 町長 満足度は高く、待ち時間や渋滞に対する改善を求める声が届いている。

問 図3から持込が少ない地区に、どう利用促進を啓発するか。
答 町長 その地区に限らず、ごみの減量化を促進するために、アグナビ等を活用してPRを行う。

問 回収場内の交通安全と受渡しの順番維持・場内の円滑な運営のために、車両の誘導方法をどのように改善するか。持ち込む側の工夫や配慮で時間短縮ができるが、どのように考えるか。
答 町長 回収場所を多目的広場の奥に変更し、回収方法もパッカー車方法から、コンテナへ直接投入する方法に変更を検討している。これにより待ち時間の短縮や、委託業者や職員の負担を軽減し、コスト削減につながる。

問 この事業によって、町民は地球環境の改善にも参加している。町民の参画意識を高め、この事業をもっと周知啓発することを、どのように考えるか。
答 町長 刈草や剪定枝が堆肥化等の再利用化により、環境改善活動に寄与していることをアピールするとともに、刈草や剪定枝がリサイクルされ、堆肥に生まれ変わっていることを認識していただくために、堆肥の無料配布を検討する。



かずひさ 鈴木 算久 議員 (新風会)

図3 地区別の持込回数

番号	地区名	合計回数 (回)
1	草木	190
2	宮津	155
3	卯之山	142
4	坂部	125
5	白沢	78
6	ひなたの丘	65
7	椋岡	60
8	植	56
9	福住	51
10	宮津団地	48
11	阿久比	45
12	大古根	34
13	板山	34
14	高根台	33
15	矢口	31
16	宮津山田	27
17	阿久比団地	24
18	白沢台	23
19	高岡	16
20	萩	14
21	横松	13
22	福住園高台	9
23	メイツ巽ヶ丘	0
地区合計 (回)		1274

地区により、持込回数に大きな差がある。上位3地区で全体の38%の持込みがある。

